

「資産運用コンサルティングのポイント Vol.40～ 生命保険「アカウント型」はデメリットが大きい？ ～後篇～>」



株式会社 ZUU の富田和成です。前回は、アカウント型保険の商品説明を解説しました。これまで運用商品として人気だったアカウント型保険ですが、マイナス金利の導入により「定期付き終身保険」に回帰する動きが見られることをお伝えしました。今回は、アカウント型保険のメリット・デメリットについて見ていきたいと思います。

①メリット

アカウント型保険のメリットとしては、確定した保険に加入するというわけではありませんので、後で自由に保障内容を変更できる点が挙げられます。必要保障額は就業環境の変化や家族状況の変化によって変わってきますので、それに合わせて柔軟に保障内容を組むことができます。また、アカウント型の良いところは、お金に余裕があるときに一時金としてアカウントに資金を追加することができることです。いわゆる貯蓄機能と呼ばれるものです。

アカウントにある資金は必要になった場合、引き出すことが可能という点もメリットです。保険の弱点として、他の金融商品に比べて流動性（換金性）が低いという点がありますが、アカウント型保険の場合その点は優れているわけです。

②デメリット

アカウント型保険のデメリットは、わかりにくい商品であるということです。保険を選ぶ際に重要なのは保障内容を理解して加入するということですが、アカウント型保険の場合、仕組みがわかりにくく、どのような保障なのかわからないままお金だけ払い続けている人もいます。

2つ目は、実は貯蓄性が低いということです。アカウント型保険のメリットのところで貯蓄機能があると説明しましたが、貯蓄機能があるのはアカウントに入っている資金だけであり、保障部分は掛け捨ての定期保険になるのです。したがって、拠出した額にもよりますが、保障が大きければ貯蓄性はほとんどないということもあるのです。

最後に、将来の保障額が不確定という点があります。アカウント型保険は、支払期間満了時にアカウントにプールされた資金で終身保険を買うこととなりますが、アカウントに資金が少ししかない場合終身保険を買うことができないのです。期間中に支払っている定期保険は更新の

たびに保険料が上がりますので、アカウントの資金があつという間になくなることもあるのです。そうすると、将来の保障がなくなってしまうという危険性があります。

このように、アカウント型保険は非常にわかりにくく、将来の保障額も確定していませんので、迷ったときにはシンプルな保険に加入するのが良いといえそうです。

>>更に資産運用に関する情報を見られたい方はこちら。

<http://www.nichizei.com/fpforum.html>

<著者プロフィール>

富田和成 株式会社ZUU 代表取締役社長兼CEO

http://zuu.co.jp/company/ceo_message

大学在学中にソーシャルマーケティングにて起業。2006年に一橋大学を卒業後、野村証券株式会社に入社。支店営業にて同年代のトップセールスや会社史上最年少記録を樹立し、最年少で本社の超富裕層向けプライベートバンク部門に異動。その後シンガポールへの駐在、ビジネススクール（金融商品の組成、マーケット・企業分析、ポートフォリオ理論、オルタナティブ投資などを学ぶ）への留学やタイへの駐在などを経て、本店ウェルスマネジメント部で金融資産10億円以上の企業オーナー等への事業承継や資産運用・管理などのコンサルティングを担当。2013年3月に野村証券を退職し、「金融×IT」で時価総額100兆円を超える世界一の企業を創るべく、株式会社ZUUを設立。設立から約1年半で10種類の金融・経済関連メディアを立ち上げ、配信先含めて月間1,000万アクセスを超える日本最大級の金融・経済サイトへと成長させる。月間2万人を超える資産アドバイザーが訪問する専門サイトZUU Advisors Supportを運営するなど専門家向けのサービスも行っている。

参考：ZUU Advisors-Support： <http://support.zuuadvisors.com/>

：ZUU online： <http://zuuonline.com/>

◇今後のメルマガをより良い物とするために下記のページより皆様のお声をお聞かせ下さい。

<http://www.nichizei.com/fp-enquete.html>

メルマガ執筆者募集のお知らせ

税理士FP実務研究会事務局では、FP実務に関する様々なテーマでメルマガの執筆をしていただける方を募集中です。分野・テーマ等は自由です。最近の相談事例や得意分野など、ぜひ寄稿ください。執筆を希望される方は、税理士FP実務研究会事務局【㈱日税ビジネスサービス 企画開発部】までご連絡ください。TEL 03-3340-4488